



データあり

令和5年9月13日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 永田・江口
電話 782-2111

コアラの「ココ」が死亡しました

本日（令和5年9月13日）、東山動植物園で飼育していたコアラの「ココ」が死亡しましたので下記のとおりお知らせします。

記

1 死亡したコアラ

- ・愛称：ココ
- ・性別：メス
- ・年齢：13歳（2010年5月5日埼玉県こども動物自然公園生まれ）
- ・大きさ：体重4.75kg 頭胴長51cm（死亡時）

2 死因

左手首の骨軟骨腫に起因する衰弱死

3 死亡までの経緯

左手首に発生した腫瘍のため、令和3年11月よりバックヤードにて個別飼育管理しておりました。令和5年5月より左手首の腫瘍が悪化したため、外傷治療を続けてまいりました。9月12日に、採食量の低下と止まり木からの落下がみられたため、転落防止柵のついた飼育エリアに移動しましたが、飼育員が本日の朝に死亡しているのを発見しました。獣医師による解剖の結果、左手首の骨軟骨腫に起因する衰弱による死亡と診断いたしました。

4 エピソード

- ・東山動植物園から埼玉県こども動物自然公園へブリーディングローンで貸出していたオスのコアラであるティムタムの仔として平成22年に誕生し、平成24年3月12日に来園しました。
- ・気性の荒い面がある一方、他個体の産んだ仔の面倒をよく見るなど、やさしい一面のある個体でした。
- ・令和3年10月に左手首に腫瘍が確認されたことから、治療のためバックヤードにて飼育していましたが、SNS等で定期的に情報を公開しており、海外からのファンも多い個体でした。
- ・不自由な左手を使わずに右手と両足で上手に木に上り下りしており、非公開となった後も活発に活動していました。

5 献花台について

令和5年9月14日（木）から9月24日（日）まで、コアラ舎内に設置します。

【参 考】

■東山動植物園のコアラ飼育数

9頭（オス3頭、メス6頭）

■コアラについて

オーストラリア生息し、ユーカリを主食として昼間はユーカリの木にすわって体を丸めて休息している。オスの胸部に臭腺があり、メスの腹部に育仔囊がある。巣はつくらず夕暮れと夜明けに活動的になる。好みのユーカリを求めて高いところに移動したり、枝から枝へジャンプしたり、地上を歩いて他の木へ移動したりする。妊娠期間は約35日で、約6か月間を育仔囊で過ごす。寿命は13～15年。IUCN（国際自然保護連合）のレッドリストでVU（危急種）に分類される。

■写真



在りし日のココ（令和5年4月17日撮影）